

運営組織&委員一覧

教育促進支援機構とは？

「大阪公立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構」は、大阪市立大学文学部創立 50 周年記念事業の一環として 2003 年 2 月に発足した組織です。

教育促進支援機構では、学生（学部生および大学院生）の「学び」を支援する多彩な事業を、学生みずからが企画・立案し、教員と協働して実施しています。教員と学生が対等な立場で運営と意思決定に参加する支援機構は、教員と学生の双方に普段の教室とは異なる仕方で協働する機会を提供することで、文学部・文学研究科の教育活動に創発的な学びの次元を付与しています。

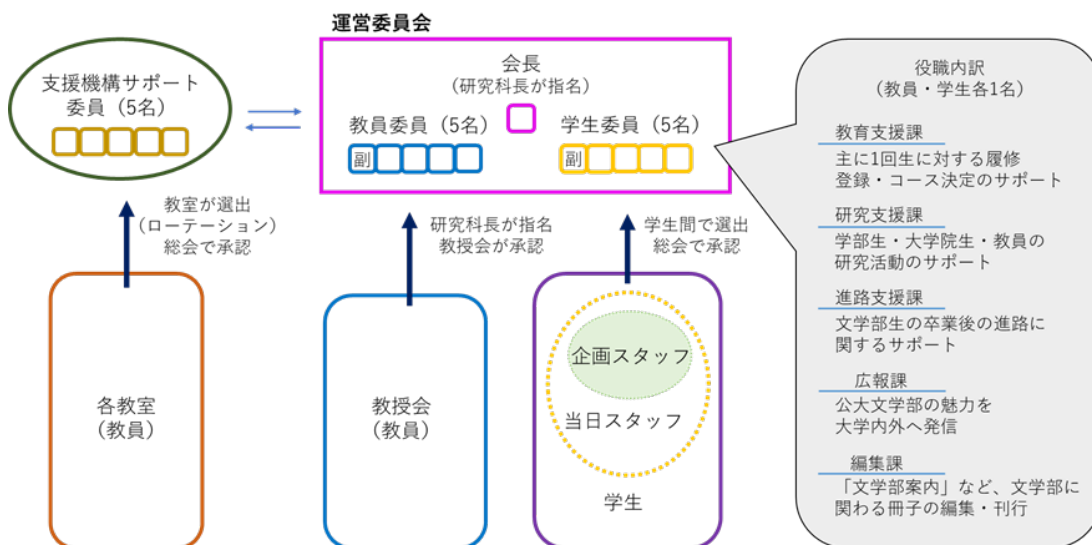
運営組織

文学部・文学研究科に所属するすべての学生・教員が教育促進支援機構の会員です。

組織運営に関わる議論や決定は、会長、教員運営委員（5名）、学生運営委員（5名）から構成される運営委員会で行われます。教員運営委員、学生運営委員のうち、それぞれ1名が副会長を務めます。

各運営委員は担当部門の事業の進捗を報告し、新事業の提案などを行うとともに、事業内容について議論します。サポート委員（教員5名）は事業の遂行を実務面でサポートします。

また各事業ごとに企画リーダーが選出され、リーダーは、適宜、運営委員会に出席し、事業の報告を行います。



企画スタッフや当日スタッフはメンバーを固定していません。実施する事業ごとに、学生はだれでも企画スタッフや当日スタッフになることができます。それぞれの事業がスタートする前に、そのつど企画スタッフおよび当日スタッフの募集がありますので、参加してみたいという学生のみなさんは気軽に応募してください。

また新企画の提案も随時受け付けています。新しい企画のアイデアがある場合には、まず学生運営委員に相談してみてください。

運営委員会メンバー(2022 年度)

会長	古賀哲男 (英米言語文化学教室)
教育支援	高梨友宏 (哲学教室/副会長)、政田夢叶 (表現文化コース 2 回生)
進路支援	沼田里衣 (文化資源学教室)、高木莉奈 (文化資源学コース 3 回生/副会長)
研究支援	笹島秀晃 (社会学教室)、米川明音 (文化資源コース 3 回生)
編集	大岩本浩次(中国語中国文学教室)、渡慶次理緒(アジア文化コース3回生)
広報	菅野拓 (地理学教室)、羽戸さくら (教育学コース 3 回生)

サポート委員 (2022 年度)

松浦恒雄 (アジア文化学教室)、高島葉子 (表現文化学教室)、山 祐嗣 (心理学教室)、
原野葉子 (独仏教室)、弘田陽介 (教育学教室)

